

[中山晋平補足メモ]

3. 有名な曲・県内の曲 (抜粋)

西暦	和暦	曲名	作詞
〔流行歌〕			
1914	大正3	カチューシャの唄	島村抱月・相馬御風
1915	大正4	ゴンドラの唄	吉井勇
1921	大正10	船頭小唄	野口雨情
1922	大正11	砂山	北原白秋
1924	大正13	波浮の港	野口雨情
1929	昭和4	東京行進曲	西條八十
1932	昭和7	銀座の柳	西條八十
1933	昭和8	東京音頭	西條八十
〔童謡〕			
1921	大正10	てるてる坊主	浅原鏡村
1921	大正10	揺籠のうた	北原白秋
1922	大正11	シャボン玉	野口雨情
1923	大正12	肩たたき	西條八十
〃	〃	背くらべ	海野厚
1924	大正13	あの町この町	野口雨情
〃	〃	兔のダンス	野口雨情
〃	〃	雨降りお月	野口雨情
1925	大正14	証城寺の狸囃子	野口雨情
〃	〃	あめふり	北原白秋
1926	昭和1	あがり目さがり目	水谷まさる
1929	昭和4	タヤけこやけ	永井花水

西暦	和暦	曲名	作詞
〔新民謡〕			
1923	大正12	須坂小唄	野口雨情
1927	昭和2	中野小唄	野口雨情
1928	昭和3	飯山小唄	高野辰之
〃	〃	望月小唄	甘利秀男
〃	〃	千曲小唄	正木不如丘
〃	〃	諏訪小唄	伊藤松雄
〃	〃	大町小唄	伊藤松雄
〃	〃	龍峡小唄	白鳥省吾
1929	昭和4	浅間節	野口雨情
〃	〃	松本民謡	野口雨情ほか
1930	昭和5	野沢温泉小唄	時雨音羽
1933	昭和8	天龍下れば	長田幹彦
1934	昭和9	北信濃音頭	時雨音羽
〃	〃	軽井沢音頭	西條八十
1935	昭和10	湯田中ぶし	西條八十
1941	昭和16	瑞穂踊り	岡崎淑郎
1949	昭和24	西山小唄	原山里志
1950	昭和25	辰野音頭	谷川ふゆ芽
〃	〃	ほたる小唄	小浜梅窓
1951	昭和26	お諏訪節	北原義張
1952	昭和27	柳原音頭	稲葉晃三



(画：竹久夢二)



カチューシャの唄
 作曲：中山晋平、作詞：島村抱月・相馬御風、
 歌：松井須磨子
 カチューシャ かわいや
 わかれの つらさ
 せめて淡雪 とけぬ間に
 神に願いを ララ かけましょうか

ゴンドラの唄
 作曲：中山晋平、作詞：吉井勇、歌：松井須磨子
 いのち短し 恋せよ少女 (おとめ)
 朱 (あか) き唇 襦 (あ) せぬ間に
 熱き血潮の 冷えぬ間に
 明日の月日は ないものを

シャボン玉
 作曲：中山晋平、作詞：野口雨情、歌：童謡
 しゃぼん玉飛んだ 屋根まで飛んだ
 屋根まで飛んで こわれて消えた
 風 風 吹くな しゃぼん玉飛ばそ

中野小唄
 作曲：中山晋平、作詞：野口雨情、唄：小杉真貴子
 信州広くも 中野がなけりゃ
 ヨイトコラ ドッコイサノ セッセッセ
 何処に日の照る
 何処に日の照る 町がある町がある
 カナカナカノカナンセカンセ
 ドッコイシヨノ セッセ



東京行進曲
 作曲：中山晋平、作詞：西條八十、歌：佐藤千夜子
 昔恋しい 銀座の柳
 仇な年増を 誰が知る
 ジャズで踊って リキュウで更けて
 明けりゃダンサーの涙雨



東京音頭
 作曲：中山晋平、作詞：西條八十、唄：小須勝太郎
 ハア 踊り踊るなら
 チョイト 東京音頭ヨイヨイ
 花の都の 花の都の真ん中で
 サテ ヤートナソレ ヨイヨイヨイ
 ヤートナソレ ヨイヨイヨイ



あめふり
 作曲：中山晋平、作詞：北原白秋、歌：
 あめあめ ふれふれ かあさんが
 じゃのめで おむかい うれしいな
 ビッチビッチ チャップチャップ
 ランランラン



ほたる小唄
 作曲：中山晋平、作詞：谷川ふゆ芽、唄：鳥倉千代子
 ヤーレピッカリ チャッカーリ
 スイート スイートスイート
 山は王城 流れは天龍
 間がほたるの間がほたるの 松尾峡 ソレ
 ホーホーほたる来い来い
 ほたる来い来い来い